



ポンチョゆえの“ヒヤリハット”を解消。
雨の日の自転車通勤での安全性・快適性を追求したポンチョ発売。

ビーズ株式会社（所在地：大阪府東大阪市、代表：大上響）は2017年6月15日、同社自転車ブランド「DOPPELGANGER®（ドッペルガンガー）」より、スタンダードモデルの「サイクルポンチョ DRW329-BK」と、ハイスぺックモデルの「パッカブルサイクルポンチョ DRW343-BK」の自転車用ポンチョ2種を発売し、雨天時のサイクリストの安全を守ります。

2製品に共通したコンセプトは、「雨の日でも安全に自転車走行をおこなえるポンチョ」。自転車だからこそ起こりうる危険を想定し、回避できる仕組みを備え、サイクリストの雨天時の安全を確保します。

1. 視界を確保し安全…一般的なレインウェアやポンチョのフードを被っていると、後方確認時にフードで視界が遮られ危険です。DOPPELGANGER®のサイクルポンチョシリーズでは、つば付きフードを採用していますが、同時に後頭部に配備されたドロコードで、頭にぴったりフィットし、フードが邪魔になることはありません。

2. めくれ上がりを防止し安全…ポンチョはレインウェアと異なり、風を受けると煽られてめくれ上がり、突然視界が塞がれる危険性があります。走行による裾周りのバタつきを抑えるべく、ポンチョ前面に親指を通せるサムベルトを、背面にズボンと固定できるサスペンダーを採用しました。

加えてハイスぺックモデルの「パッカブルサイクルポンチョ DRW343-BK」には、安全性に加えて快適性・利便性を追求した仕様を施しています。

3. 拡張できるバッグスペースで背中が濡れず快適…ポンチョ背面は面ファスナーで拡張・収縮ができるようになっており、バックパックやリュックサックを背負った状態で着用しても、背中や腰が濡れないようになっています。

4. ショルダーベルトで脱ぎ着も快適…肩部分にはショルダーベルトを配備。着用時このベルトに腕を通しておくことで、脱ぐ際にもたついて顔や頭・服などが濡れる危険を防ぎます。

5. ハングループで干す際も便利…濡れたポンチョをフックなどにかけて干せるハングループを搭載しました。

6. パッカブル仕様で使わないときも便利…使わないときには小さく収納でき、サドル下への固定ができるデザインです。収納袋を紛失してしまう心配はありません。

2015年の道路交通法改正で、傘さし運転も厳罰化の対象となって以来、自転車用のレインウェアのニーズは高まり続けています。人々が雨の日でも正しく安全に自転車に乗車できるよう、DOPPELGANGER®は引き続き雨天における自転車乗車時の安全をサポートしていきます。



■概要



【ブランド名】DOPPELGANGER（ドッペルガンガー）

【商品名】サイクルポンチョ

【型番：カラー】DRW329-BK：ブラック×オレンジ

【サイズ・重量】W1400×H1100mm、550g

【適応身長】150-175cm

【材質】170Tポリエステル（PVCコーティング）

【希望小売価格】3,000円（税別）

【製品ページ】<http://www.doppelganger.jp/option/drw329/>

【商品名】パッカブルサイクルポンチョ

【型番：カラー】DRW343-BK：ブラック×オレンジ

【サイズ・重量】W1400×H1100mm、300g

【適応身長】150-175cm

【材質】210Tナイロン（PUコーティング）

【希望小売価格】4,800円（税別）

【製品ページ】<http://www.doppelganger.jp/option/drw343/>

<このプレスリリースに関するお問い合わせ>

■Eメールでの弊社プレスリリース配信をご希望の場合は、お手数ではございますが下記メールアドレス宛にその旨をご連絡いただけますようお願いいたします。

■映画・TVプログラム・誌面づくりの撮影用小道具として、またイベントでの使用等、製品の貸出、プレゼント企画につきましても、お気軽にお声掛けください。



ビーズ株式会社
be-s Co., Ltd.

[担当] 熊谷未央(くまがい)、久堀梯子(くぼり) [Tel] 050-5306-1902(広報直通)

[住所] 大阪府東大阪市長田東1丁目1番10号 [E-Mail] pr@be-s.co.jp [お問い合わせフォーム] [こちら](#)